

K D F かわら版

2018年(平成30年)

7月6日 金曜日

葛飾区歯科医師連盟

葛歯連盟を見つめ続けて・・・

葛飾区歯科医師連盟 副会長 加藤秀之

平素は葛飾区歯科医師連盟の活動に、ご支援ご協力を賜りまして、深く感謝申し上げます。高橋文夫執行部におきましては、副会長という大役を拝命し、微力ながら会長の高橋先生を支えております。会長職、副会長職は意見を述べるだけで、実務は専務の杉山先生をはじめとする理事の先生方にお任せつきりで、役員の先生方には、心から深く感謝をいたしております。

気がつけば四半世紀。私は、葛飾区歯科医師連盟現役員の中で一番の古参となつてしまいました。神代達司先生、清信一雄先生、福田徳治先生、加藤静悟先生、島田雅章先生、鎌田正幸先生、そして高橋文夫先生と、もう7名の会長の下で会務をさせて頂いております。歴代の会長にはそれぞれ個性があり、戸惑いながらも楽しく連盟活動をさせていただいた記憶がございます。また、世の中の変遷とコロナをしているかのように、その時代に合った会長が選

任されているのも興味深い事と感じます。政治の世界においては、その時代に合った政治家が選任されるのは当然の事です。しかし、必ずしもその政治家が、その時代の医療行政を把握しているとは限りません。当選された議員さんたちが、歯科医療にどれだけ興味を持って頂くか・・・ここが歯科医師連盟の腕の見せ所なのです。地域に根ざしながら、葛飾区歯科医師連盟は何十年もこの課題に取り組み、成功を収めております。

この事は、葛飾区歯科医師連盟の誇りだと私は感じております。

今般（私から見れば）、若い議員さんたちが増えてきているようです。歯科医療に詳しくないこの議員さんたちに、どのようにアプローチをしていくか・・・、これがこれからの焦点となるでしょう。その目的のために、プロジェクトチームを結成いたしました。この歴史ある葛飾区歯科医師連盟の活動へのご理解と、変

わらぬご支援をいただければ幸いに存じます。



KSPIT(活動推進プロジェクトチーム)発足！

世代交代は必ずやってきます。政治家の方々も例外ではありません。若手の区議団とお話をしていると、葛飾区歯科医師会について、ほとんど認識がないのには驚きました。今まで応援してきた議員との世代交代を考えた時、若手議員に対する「歯科医師会組織」や「歯科の知識」の情報伝達、これからの課題となるでしょう。

現在、政党ヒアリングの実施も不透明の中、葛飾区歯科医師会のシステムや事業を明確に伝える方法を考えなければなりません。さらに、区民向けに情報提供を行う葛飾区歯科医師会や、幼児・児童・生徒、および保護者へ情報提供を行う学校歯科医会と同様に、連盟では議員に対して歯科医療や歯科保健の基礎知識を提供しなければなりません。そこで会長から「議員向け案内資料を作成する」という提案がなされました。

学校歯科医会を含む葛飾区歯科医師会全般のシステムや事業、そして歯科の知

識を案内資料とするためには、当然、葛飾区歯科医師会や学校歯科医会との三会協力が必要です。葛飾区歯科医師会や学校歯科医会の代表を含むチームを作り、その会務を進めて行くことになりました。活動推進プロジェクトチーム(通称：KSPIT)の発足です。

「議員向け案内資料」の具体的内容は、次のように予定しています。

- ① 葛飾区歯科医師会全体の紹介や行政に関わる事業の説明
 - ② 全身疾患と歯科医療(医科歯科連携)に関わる内容
 - ③ 小児の特異性や学校歯科保健への取り組み(教育行政との連携)に関わる内容
 - ④ 介護に必要な高齢者の口腔に関する知識(介護との連携)の情報提供
- この一年をかけて作成していきますが、良い物ができればと考えております。



筒井たかひさ「議長就任祝賀会・新春の集い」



議長就任祝賀会・新春の

筒井たかひさ
議長就任祝賀会・



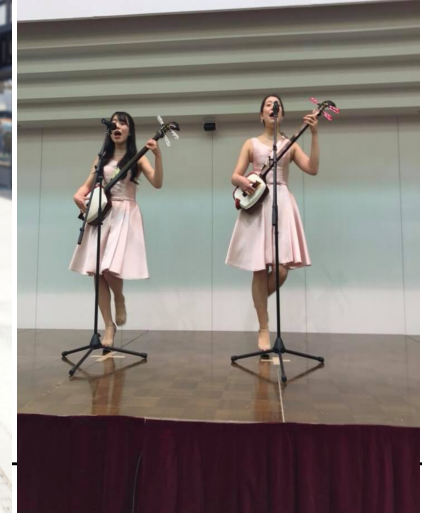
平成30年3月31日土曜日、テクノプラザかつしか大ホールにおいて、葛飾区議会議員である筒井たかひさ氏の「議長就任祝い・新春の集い」が開催された。区民や関係団体を合わせて動員数442名という人数は、筒

井氏への期待を思わせるものだった。葛



飾区長の青木克徳氏、都議会議員の舟坂かお氏、衆議院議員の平沢勝栄氏の来賓挨拶の後、筒井氏率いる若手の葛飾区自民党区議団の紹介があった。順に、みねぎし良至氏、高木信明氏、平田みつよし氏、伊藤よしのり氏、梅沢とよかず氏。その後、ステージでは華やかな催し物が繰り広げられ、中でも学生プロ歌手ユニット「葵と楓」のステージは、目を引くものがあった。この二人は、花やしき少女歌劇団の選抜メンバーで、幼いころから三味線や民謡、クラシックバレエを習い、プロの歌手として研鑽を積んでいるそうである。議員は政治のプロと言っても、最近の若手議員は必ずしも政治家になるための研鑽を積んでいるとは限らない。今後も医療行政の課題は永遠に続くものであるから、とりわけ歯科医療については、しっかりと勉強をして欲しいと願う。

筒井たかひさ
議長就任祝賀会・新春の



葛飾区出身の学生姉妹ユニット 葵と楓



連盟理事奥瀬敏之先生講演す！

多職種向け講演会「かむのむたべると認知予防」



平成三十年五月三十日水曜日午後八時より、葛飾区歯科医師会館一階講堂にて「第一回医療介護他職種向け講演会 歯科版」が開催され、葛飾区歯科医師連盟理事である奥瀬敏之先生が講演されました。「かむのむたべると認知症予防」という演題で摂食・嚥下障害と認知症との関連、基礎的な知識と簡単な予防法について説明されました。昨

今話題になっているフレイル、全身のフレイルの前の段階で起こっているオーラルフレイルと摂食・嚥下障害との関係性、そして認知症における病態と予防、対処法について、従来の歯科治療ではあまり扱っていなかった機能評価、栄養摂取にまで広げて説明されました。また、この4月に行われた医療保険の改定により、新たに加わった口腔機能低下症との関連についても解説されました。他職種向けの講演会ということで外部の方の参加が多数を占めますが、口腔機能低下症について興味のある歯科医療関係の方も参加されていたようです。



第7回葛飾区歯科医師連盟定期総会

平成30年6月23日（土）15時30分から、第7回定期総会が開催された。あいにくの雨模様の中でも50名が出席し、加藤秀之副会長の開会が始まった。高橋文夫会長の挨拶では、都議選、区議選、さらには予定外の衆議院選

と1年に3つも選挙が重なる選挙イヤーとなり、とても忙しい年であったこと、あらたに「KDFかわら版」を発行することにしたこと、議員向け資料の作成に向けて活動推進プロジェクトチームを発足したことなどの報告があった。その後、議長に白橋知幸先生が選出され、報告事項に関しては杉山征三専務より、第1号議案である「平成29年度収支決算」ならびに「平成29年度監査報告」に関しては、佐藤大輔会計、細谷正勝監事より説明が行われた。質疑応答では立石支部の篠原保行先生より、前期繰越収入差額は予算書と決算書では一致した方が良くと思うとの意見を頂き、高橋会長より次年度以降の検討課題としたとの返答があった。賛成多数で議案は可決され、目塚浩一副会長の閉会をもって滞りなく終了した。

講習
会写真



2年目を迎えて

葛飾区歯科医師連盟 会長 高橋文夫

KDFかわら版も第3号の発行となりました。コースト節約のため、出版社や印刷所に頼らず、毎回、独自の新聞作成ソフトで編集をしております。ご覧いただいている通り、写真は食み出るは・・・、数字は揃わないはで・・・、「面白い！」

と書いていただくと嬉しいのですが、これが葛飾連盟たる実力の限界かもしれません。今回も無事に発行できましたのは、偏に葛飾区歯科医師会の先生方の暖かい目、そして寛大なお心によるものと心から感謝申し上げます。

現執行部も2年目を迎えました。発足当時は活動においても様々な面で食み出してはいたが、ようやく落ち着きを見せ始めた感じがいたします。実動部隊が中心だった頃に比べ、会議を主体とした今の活動に、以前からの役員は戸惑いを感じたことでしょう。私自身も学校歯科医会時代とのギャップを隠すことができ

ませんでしたが。選挙を例に取っても分かるように、連盟事業の大半は外部から持ち込まれるものです。自らのペースに合わせた計画を立てることができず、予定外の会務や時間との戦いです。常に腰を据えておかねばなりません。活動推進プロジェクトチームの発足は、公益社団法人葛飾区歯科医師会、葛飾区学校歯科医会、葛飾区歯科医師連盟の組織や事業を政治家の方々に知ってもらうばかりではなく、自らの地固めにも役立つものと確信をしております。

2年目を迎え、役員一同さらなる努力をしまいにますので、今後も葛飾区歯科医師連盟の活動を温かく見守っていただきますよう、心からお願ひ申し上げます。

前号のかわら版では小泉常務が地元の私をさしおいて、夜のディープなところを先に紹介してしまったので、今回は昼の立石をご紹介します。

立石には地名の由来となる、立石様と言う石があり、この石は古墳時代に千葉県の鋸山付近から古墳の石材として運ばれ、後に古代東海道の道標となったとされています。江戸時代は地上に岩がもつと露出していたよう

うですが、病が治るとの俗信や戦場での弾除けの護符として削りとられ、現在ではわずかに露出するのみとなっておりま。実際にみてもみると、なんてことはいただの石にすぎないのですが、葛飾区指定史跡になっているようです。

立石駅を降りるとすぐに立石駅通り商店街がありま。その近くに愛知屋と言う精肉店があるのですが、このレバーカツやコロッケがとても美味しいのでお越しの際にはぜひお立ち寄りください。ご存じの方もいると思いますが、北口からすくの、鳥房と言うお店の

中島雄の昼の立石



高温の油で鳥を揚げる半身揚げはそれはもう絶品です。立石駅自体そんなに大きくはない駅なのですが、下町の雰囲気味わえるこのこ

には異常な数の居酒屋があり、さらに昼間から飲めるお店が多数あるので、立石せんべろツアーなどと称し昼から数件のみ歩き、顔を



油くさ
い

とで数年前から、メディア等、撮影やグルメツアーなどテレビでみることも多くなりました。SNSが主流の昨今、ブログでは下町の酒都、ハシゴ酒の聖地、モツ

まっ赤にしフラフラしている人を良くみかけるようになりました。私は立石生まれ、立石育ちで開業していることもあり、さすがに昼間から飲むことはないのですが夜は行きつけの居酒屋で一人で飲むこともあります。

立石は現在高架化工事に伴い立ち退きや、店舗の閉鎖、駅前の中高層ビルの建設が計画されたりするなど、街並みはやや変化しつつあります。個人的には寂しい気持ちもあるのですが、立石は高齢者が多い地区なので現在の駅ですと乳幼児をつれた親子や足が悪い高齢者の方には不便なところがい



会務報告

それが改善され利用し易くなる駅になるのであればとても良いと思います。

- 3/7 (水) KDFかわら版 第2号発行
- 3/17 (土) 青木かつのり「区政報告会」出席
- 3/24 (土) 平成30年度事業計画書・予算書の掲示
- 3/29 (木) 都連 125回評議員会
- 3/31 (土) 簡井たかひさ「議長就任祝賀会・新春の集い」出席
- 4/6 (金) 第1回三役会
- 4/13 (金) 第1回広報部会
- 5/8 (火) 第1回定例理事会
- 5/11 (金) 第2回三役会
- 5/23 (水) 第2回広報部会
- 6/1 (金) 第2回定例理事会
- 6/23 (土) 都連 第1回支部長・代表者会
- 6/28 (木) 第1回監査会
- 6/29 (金) 第3回定例理事会
- 7/2 (月) 第77回定期総会
- 7/6 (金) 第3回広報部会
- 7/29 (金) 第3回定例理事会
- 7/29 (金) 第3回広報部会
- 7/29 (金) 都連 城東地区連合会
- 7/29 (金) 第1回代表者専務会
- 7/29 (金) KDFかわら版 第3号発行